

原 三溪(はら さんけい)

資 料

書『共存共栄 三溪』

作 者

1868(慶応4). 8. 23

—1939(昭和14). 8. 16

美濃国厚見郡佐波村(岐阜県岐阜市)生まれ。

横浜の豪商・原善三郎の孫・原屋寿と結婚し、絹糸貿易等の実業家になる。関東大震災後、横浜市復興会の会長を務め、復興支援のため私財を投じる。また、美術品の収集家であり、小林古径、前田青邨ら画家を援助する。横浜市本牧に三溪園を作る。



参考文献

『<生糸商>原善三郎と富太郎(三溪) その生涯と事績』(勝浦吉雄/著 文化書房博文社 1996. 2 [地域 K28. 1/437(60161379)])

『三溪原富太郎』(白崎秀雄/著 新潮社 1988 [地域 K28. 1/351(50491851)])

『原三溪 近代日本画を育てた豪商』(竹田道太郎/著 有隣堂(有隣新書 8) 1977. 11 [地域 K28. 1/174(50334135)])

『原三溪物語』(新井恵美子/著 神奈川新聞社 2003. 4 [県立 289. 1MM/4264(21594445)])